



12/12

English day is fun! 市内小中学生が1日英語交流
イングリッシュデイ in Towada

Let's use English together! を合言葉に、ALT (外国語指導助手) と一緒にさまざまな活動を行い、英語への興味を高めることを目的に『イングリッシュデイ in Towada (冬)』が市民文化センターで開催され、市内小学5年から中学3年までの55人が参加しました。

参加者は学年ごとに5コースに分かれ、クリスマスソングを歌ったりし、最後には、クリスマスや冬を題材にしたクイズや寸劇を披露する発表会を行いました。



スタンプラリーでは、6人のALTが用意したクリスマスビンゴや英語の早口言葉などの難題に挑みました



最終競技の20人による綱引き。力が入りました

12/6

学区対抗！さまざまな年代が競技に挑む
市民屋内大運動会

市総合体育センターで『第11回市民屋内大運動会』が行われ、9学区の地区から約400人の市民が参加し、玉入れや綱引きなど11競技に挑みました。

20メートルの距離を次第に早くなる時間間隔に合わせて折り返し走る『20メートルシャトルラン』で、最終80回を見事走り抜いた泉館雪乃さん(法奥小・6年)は、「今日は、バスケットボール部のみんなで参加しています。とても楽しいです」と爽やかに話しました。

12/3

『おっと、痛快 絵本の読み語りの旅でい！深持の宿』
深持小 読み聞かせの会

昨年度から『日本一本好きな子どもがあふれる学校を目指して』というテーマを掲げ、読書・体験活動に重点を置いている深持小学校(苦米地庸子校長)が、絵本作家でイラストレーターの飯野和好さんを招いて、称徳館民話シアターで、読み聞かせの会を開催しました。

中野渡竜牙くん(3年)は、「『ねぎぼうずのあさたろう』は、学校で読んだけど、作者に読んでもらった方がずっと面白かったです」と話しました。



旅姿の飯野さんと会場の雰囲気がよく合い、児童らは読み語りの世界に引き込まれました



管理人へ質問をするなどして、熱心に観覧していました

12/1-23

滝沢地区の旧家に代々伝えられた物語
江戸時代の滝沢地区の歴史展

昨年、滝沢家から市へ寄贈された、江戸時代の古文書や当時着用した袴、陣羽織などの衣類、民具の一部を紹介する特別展が、市郷土館で開催されました。

訪れたかたがたは、古文書や滝沢村の絵図を眺め、中渡八幡宮や滝沢地区の歴史について思いをはせながら、展示資料を興味深く観覧しました。

これら貴重な古文書の調査は、平成29年度まで引き続き行われ、新たな発見が期待されます。